

「子どもクラブ『さん』の見学」

～2年生 生活科「まちたんけん」～

6月5日（月）に、子どもクラブ『さん』へ、2年生が見学に出かけました。

子どもクラブに到着すると、「靴箱が、にじ色だ！」「オルゴールが流れているのは、赤ちゃんのためかな？」などと、早速たくさんの発見がありました。館長の 地域の方 からお話を伺った後、クラスごとに施設内の案内をしていただきました。

乳幼児室では、イスやテーブルが全て小さいことに対して「うわぁ～小さい！」「かわいいな。」と、この部屋を使う乳幼児を想像しているような声が上がっていました。図書学習コーナーに行くと、2000冊の本たちがお出迎え。その本の数の多さに驚いたことはもちろんのこと、多くの本が地域の方々から寄贈されたものだと聞き、さらに驚いている様子でした。読書が好きな子供たちは、「今度読みに来たいな。」と目を輝かせていました。たくさんの部屋がある中でも、子供たちが最も興味を示したのが、入り口すぐにあった『ボルダリング』です。よく見てみると、上まで登りきった先にネットが… なんと、そのまま2階まで登れるとのこと。さらに驚いたのは、その仕組みを考えたのが地域の中学生だということです。

今回のまちたんけんを通して、自分たちが住む地域にある公共施設についての理解を深め、すすんで利用したり、参加したりしてほしいと思います。

開館前のご多用な時間、またこの難しい状況の中にも関わらず、子供たちの訪問を快く引き受けてくださりありがとうございました。

